

問1 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

1. 風がまったくない晴れの日 2. 日差しがとても強い日 3. 雲がまったくない日 4. くもりや雨の日

問2 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

1. 校舎の屋上から 2. 自分の身長から 3. 木のてっぺんから 4. 地面から

問3 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

1. 風の当たらない日かげ 2. 風の当たらない日なた 3. 風通しのよい日なた 4. 風通しのよい日かげ

問4 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

1. 気温の棒グラフ 2. 気温の折れ線グラフ 3. 気温の円グラフ 4. 気温の帯グラフ

問5 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

1. 雨 2. くもり 3. 晴れ 4. 風

問6 つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのが速いという特徴をもつ、地面のつぷは何ですか。

1. ねんど 2. すな 3. つち 4. じゃり

問7 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

1. 1日の天気の変化 2. 1か月の気温の変化 3. 1日の気温の変化 4. 1年の気温の変化

問8 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

1. 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。 2. 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。 3. 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。 4. 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

問9 夕方をすぎたあとの気温の変化と、気温がもっとも低くなるタイミングについて、正しいものはどれですか。

1. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、夜中の12時にいちばん低くなる 2. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる 3. 夕方をすぎると気温はだんだん上がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる 4. 夕方をすぎても気温は変わらず、日の出の少し後に急に低くなる

問10 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問11 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

1. 地面の平らなところによって、右から左に向かって流れる。 2. 地面の平らなところによって、左から右に向かって流れる。 3. 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。 4. 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。

問12 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状態のときですか。

1. 空全体が雲でおおわれているとき 2. 青空が見えているとき 3. 雨がふっているとき 4. 強い風がふいているとき

問13 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

1. 夜中の12時ごろ 2. 日の出の少し後 3. 日の入りの少し前 4. お昼の12時ごろ

問14 気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。 2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。 3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。 4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 4 くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問2	答え 4 地面から	気温をはかるときの高さは、地面からの高さを基準 ^{きじゆん} にして1.2～1.5mと決まっています。
問3	答え 4 風通しのよい日かげ	気温は、風通しのよい日かげではかる決まりになっています。
問4	答え 2 気温の折れ線グラフ	1日の気温の変化を表すときには、横のじくに時こく、たてのじくに気温をとった「気温の折れ線グラフ」を使います。
問5	答え 3 晴れ	空に雲があっても、青空が見えているときの天気を「晴れ」といいます。
問6	答え 4 じゃり	じゃりは、すなやねんどに比べてつぶの大きさが大きく、水がしみこむのが速いという特 ^{くろ} 徴 ^{とくちよう} があります。
問7	答え 3 1日の気温の変化	1日の中で気温が上がったり下がったりするうつり変わりのことを「1日の気温の変化」といいます。
問8	答え 2 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きければ大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。
問9	答え 2 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなります。
問10	答え 2 くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問11	答え 4 地面 ^{かたむ} の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。	地面を流れる水は、地面 ^{かたむ} の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れるという決まりがあります。
問12	答え 2 青空が見えているとき	雲があっても、青空が見えているときのことを「晴れ」といいます。
問13	答え 2 日の出の少し後	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、太陽がのぼり始める日の出の少し後にいちばん低くなります。
問14	答え 1 温度計が直 ^{ちよくせつ} 接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接あたためられると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。